

親子ふれあいだより

仙台市立芦口小学校 2022.9.30
No.1

日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、間もなく1学期も残りあとわずかとなりました。夏休み明けには、児童が、ますます健康的かつ意欲的に学校生活を送れるよう、「すくすくシート」の実施へのご協力をいただきました。ゲームやメディアに触れる時間を少なくして、寝る時間が早くなるようなお声掛けなど、メディアコントロールへの様々な取組にご協力いただき、心より感謝しております。

7月に実施いたしました「メディアについてのアンケート」結果より、テレビやスマホ、ゲーム機などの使用が多いこと、就寝時刻が遅いことなどの傾向が見られました。情報化社会を生きる子供たちにとって、メディアとの付き合い方を考えることは大切です。そこで、メディアコントロールを継続的に行うことが重要だと考え、「親子ふれあい週間」を設けることにいたしました。メディアの使用時間を減らして親子のコミュニケーションを図り、家族の絆をより深める良さも期待しています。毎月1週間程度、「親子ふれあい週間」を設定しますので、ご家庭の事情に合わせて取り組んでいただければと思います。

10月の親子ふれあい週間 10月17日(月)～23日(日)

☆「親子ふれあい週間」を設定します。期間内に1日程度取り組むことから始めましょう。まずは取り組む内容をご家庭で話し合い、取り組んだ内容を音読カードや自主勉ノートなどにご記入ください。
※期間はあくまでも目安です。ご家庭の事情に合わせて変えていただいて構いません。

メディアの時間を減らしたらできたこと～「すくすくシート」から

- ・家族との会話が增える
 - ・外で遊んだり本を読んだりする機会が増える
 - ・お手伝い
 - ・たくさん勉強できる
 - ・友達と遊ぶ時間が増える
- など、メディアから離れるといろいろなことに取り組めます！

「家庭から一言」より

- ・メディアの時間を記入したことで、より意識することができました。
- ・食事中はテレビを消して取り組んでいました。今後も続けていきたいです。
- ・寝る時間を早めるにはどうすればいいか、考えようと思います。
- ・メディアコントロールはできているので、これからも続けていこうと思います。
- ・時間を有効に使えるように、一緒に工夫したいです。

など、意識して取り組むことができた、今後も継続したい、考えるきっかけになったという感想をいただきました。

